

# 2020年度 一般社団法人 東金青年会議所 委員会事業計画

担当室名： 地域創造室  
担当室長名： 佐久間 鉄智  
担当副室長名： 秋山 正裕

## 1. 所信及び基本方針

人口減少や少子高齢化など、我々の住む地域だけでなく全国的に様々な問題を抱えている昨今、それらと向き合いより理想的なまちづくりを創り上げて行かなければなりません。

地域創造室としては地域との近い関係性を築くことが必要と考え、地域住民の方々とより親密になれる例会・事業を展開していきます。また、50周年という節目の年でもありますので、記念祝賀会等を通じて改めて先輩諸兄とのつながりを強固にし、歴の浅いメンバーとの架け橋にならなければと考えます。

これらを確実に遂行していく事で、地域住民とのつながりが生まれ、皆で問題点に立ち向かえるまちづくりが可能となります。我々メンバーも節目の年から意識を高め、これら地域への取り組みを東金青年会議所へ伝えるし確信しております。

## 2. 事業計画

- ① 会員拡大の積極的な推進
- ② 担当例会の企画・運営
- ③ 未来へつながるポータルサイトの企画・運営
- ④ ブロック大会の広報及び積極的な参加
- ⑤ 創立50周年記念祝賀会の企画・立案・運営

## 3. 年間スケジュール

月	委員会開催	活動内容（日程・事業内容）
1月	31日（金）	新年会
2月		
3月	17日（火）	担当例会
4月		
5月		
6月		
7月	11日（土）	千葉ブロック大会
8月		
9月		
10月	3日（土）	創立50周年記念祝賀会
11月	17日（火）	報告例会
12月		

## 4. 事業予算

[ 事業費予算額 : 250,000円 ]

## 5. その他







近年、一般社団法人沼田青年会議所では会員の拡大に尽力し2017年度には会員数100名を達成いたしました。分掌を基に各委員会、メンバー間の連絡を緊密にし、一般社団法人沼田青年会議所の組織運営を円滑に行える。そのためには現在の組織運営に則した定款及び諸規定に関する見直しと変更を行い、青年会議所運動をメンバーのLOM文書をどの場所からでも即座に閲覧できるように資料の電子化を行います。そしてメンバー同士が深く

知多青年会議所に入会して3年目、総務委員会兼事務局長という大役を仰せつかりました。素晴らしい機会をいただけたことに感謝し、担いを全うする事で組織の基盤強化にも「ちた」の名を冠した私たちは、組織の基盤を確りさせて「ちた」のための運動発信をく動かし変革できるリーダーとして自覚を高める事で、知多青年会議所のさらなる発展の人々に知っていただき参加していただくためにも、一人ひとりの「価値」を高め周り本委員会では、組織の基盤を支えているのは自分たちの委員会だという意識のもと、報に力を入れた委員会運営を行います。広報の良し悪しは私にかかっているのだと常にそれぞれの運動をより効果的にします。また、広報を的確にするために、他の委員長とのし込みます。さらに、決まっている事でも委員会メンバーと共に確認することで理解度ます。「価値」とは求める人の数であるため、誰からも頼られる事を増やし、広報によだき、会員拡大にも繋げていく所存です。

知多青年会議所が今以上に誰からも求められる「価値」のある組織となるように、総まどうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

た。そして今年度も80名以上の会員が在籍する中、当委員会では運営規定上の職務  
らように活動していきます。

一全員が理解し積極的に参加できるように理事会議案を全メンバーに配信し、また過  
お互いを知り合い、相互尊重し、より切磋琢磨できる場を提供します。

た。役職が人を育てるという言葉がありますが、自分を成長させ  
努めて参ります。

しないといけません。その上で一人ひとりが、市民の意識を大き  
に繋がっていくと考えます。そして、青年会議所運動を「ちた」  
を巻き込みながら知多青年会議所会員の意識改革が必要です。

財務管理や理事会運営、事務局の管理はもちろんのこと、特に広  
考え、積極的に各事業に参加し的確かつ迅速な広報によって、そ  
連絡を密に取り、運動の目的を総務委員会メンバーに事前に落と  
を強め、組織内でも頼られる委員会となるように引っ張って参り  
って知多青年会議所の運動をまちの人に広く知らせ参加していた

務委員会兼事務局長としての担いを遂行して参りますので、皆さ